

住まいづくりの先輩に聞く！

お宅訪問第3弾！ 『はじめは大手ハウスメーカーへの問い合わせから』

おうち探しをご検討のみなさま。
「資料請求してみただけ…」
「家探しの一歩目はどうしたらいいんだろう」
「他の人はどう決めているんだろう」

創建住販の家づくりだけでなく、
住まいづくりのイロイロについて、
体験談を聞いてみたい！ということで
お引渡後のお施主様を訪問。
インタビュー記事の連載第3弾！
家探しの一歩目から、現在の生活まで
教えてもらいました！



駅近のマンションに
ずっと住むんだって
感じは無かったですね

— 以前のお住まいは？
— 奥様（以降奥）：駅近くの賃貸マンションでした。
— 家を建てる話はどちらから？
— 奥：私が欲しいって言いましたね。マンションがあまり好きじゃなかった。夜、騒がしいし、上ごもドンドン。立体駐車場もすこめんどろ。ここにずっと住むんだって感じは絶対無かったですね。

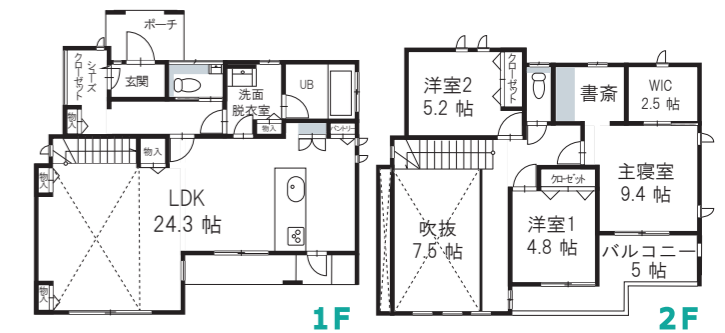


設計からの提案に、
これだ！と即決。

— 建物ほどの要望があった？
— 主：吹き抜けだけやりましたか。
— 奥：あとは特にないな。
— 主：中原さんに任せてたよね。
— 主：夫婦で意見は合った？
— 主：気分は別荘ですけど、まあいいなりですよね（笑）。奥さんがこれやりたいんだって。俺は「はい分かりました」（笑）。
— 主：主人様の要望は？
— 主：外壁とトイレですね。
— 設計中原（以降設）：トイレ悩んでましたね。
— 主：打合せで一番盛り上がったところは？
— 奥：床。絶対床はこれがよかった。中原さんがこういう床もありますよって言った瞬間に、これだ！ってなった。
— 主：この床すこいいいよね。
— 奥：あとはキッチンかな。階段も気に入ってこれにしたよね。
— 主：工事途中までしばらくハシゴだったからどうなるんだ？ってイメージ出来なかったけど。



今回ご協力いただいたのは
〇様ご家族（ご夫妻、猫2匹）
■土地面積 377.28㎡（114.13坪）
■延床面積 117.28㎡（35.47坪）
■3LDK+S ■木造2階建て



大手ハウスメーカーへ
問い合わせ

— 最初は大手ハウスメーカーへ問い合わせたんですね。
— 主：そうですね。ハウスメーカーの分譲地を見て問い合わせた。広い土地がほしかったんだけど、紹介された土地が小さくて、2区画買わないって言われたんだよね。でももう空きがなかったからそれでもなくて。しかも土地が小さいのに値段がすごい高い。ぼったくりなんじゃないかって（笑）。
— 主：広い土地でやりたいことがあった？
— 主：奥：ゴルフの練習場が良かった。
— 主：展示場はよかったですけど、分譲自体はなかった。

— 設計の提案のポイントは？
— 設：要領+住み心地を考慮しないといけないので、風通しの面とか動線の面とか、そこは私から提案させてもらって。あとは0さんが描いている絵というか、それをマッチングさせるために、色々提案させてもらいました。
— 主：設計の打合せは難しかったですか？
— 奥：細かく説明してくれたので大丈夫でした。
— 主：ひとつずつサンプルを見せてくれたのがすごかったです。



— 現場は見に来た？
— 奥：すこい来たよね。だいたい日曜日に来てたんですよ。気になるからって。主人が一番

倒れそうなくらい
嬉しかった。

— 主：まあ気には…。基礎の時はほんとに人住めるのかってくらい小さく見えた。
— 主：イメージが湧いてきたのはいつころ？
— 主：奥：奥さんを指しながら、あなたは早くたよね。
— 奥：うん、なんとなくだけ。
— 主：俺は結構出来てから、ああこんな感じか！って。
— 主：完成を初めて見た時はどんな気持ち？
— 主：倒れそうなくらい嬉しかったよね。うわあ、すげえこれ！って、びっくりしたよね。奥：うん。
— 主：思ってたよりよかったですか？
— 主：はい、もう最高だね。
— 主：戸建に住んで生活が変わったと感ずくことは？
— 主：戸建の方が全然いいですね。広さが違うし、駐車場も近い。
— 奥：静かですしね、あと買い物も楽になった。
— 主：あとは近所の人だね。
— 主：戸建をもつ上で心配だったことは？
— 奥：メンテナンスだね。修理とか、何かあったときに。



— 当時のメンテナンス担当はどうですか。
— 主：面白い人だな！って。不具合も特に無し。
— 奥：よくしゃべるよね、おもしろかった。
— 主：両親の反応は？
— 主：親父来た時はパーベキューをやって、マンション高かった。母ちゃんは写真撮りまくってたし。俺長男なのに福島から来てるんで、複雑な気持ちとも言われましたけど。喜んでたんじゃないですか。
— 主：他にお友達も呼ばれましたか？
— 主：家庭でパーベキューしましたよ。
— 主：反応は？
— 主：最高！

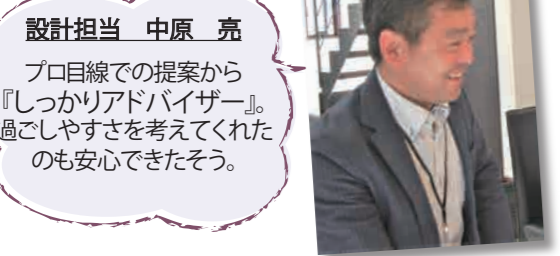


〇様にキャッチコピーを考えていただきました！



営業担当 森 大輔

住まいづくりが『モリあがる』。まるで友達のような親しみやすさで、物件を見て歩くのは楽しかった、と〇様。



設計担当 中原 亮

プロジェクトでの提案から『しっかりアドバイザー』。過ごしやすいさを考えてくれたのも安心できたそう。



〜編集後記〜

皆さんこんにちは。事業促進室の安江です。二人の共通の趣味を楽しめる家を作るのってとってもワクワクしますね。私は学生時代、軽音サークルで楽器をやっていたので、小さくてもいいから防音の部屋を作れたらな、なと妄想しています。家を建てようかなと思った時、大手ハウスメーカーを思い浮かべる方も多いのかなと思います。でも、当社にお問合せいただく方の多くは、お土地探か。建物もこだわりたいけど、やっぱり住む環境が大切ですね。地元で約20年、不動産部が始まりの当社だから、不動産検索サイトに載っていない未公開の物件も、実はあつたりするんですよ。だからやっぱり土地は不動産屋さんだと改めて感じました。展示場は見えてわくわくするので、アイ